

ころ、はずむ、おいしさ。

エバラ

流通専門誌
ダイヤモンド・チェーンストア
タイアップ企画



エバラ

実施期間:9月6日(月)~11月12日(金)

ディスプレイコンテスト! 結果発表



ごあいさつ

この度は、「第11回 エバラ鍋ディスプレイコンテスト」にご応募いただき、誠にありがとうございました。弊社並びにダイヤモンド・リテイルメディアとの共同選考の上、厳正なる審査をさせていただきました。「ボリューム陳列コース」「アイデア陳列コース」「チェーンストアコース」各コースの最優秀賞、優秀賞、エバラ賞を選出いたしましたので、ここに発表、掲載させていただきます。

ご参加いただきました販売店様のご努力に敬意を表すとともに、当コンテストの趣旨をご理解いただき、今後とも弊社製品の拡売に、より一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

エバラ食品工業株式会社

ボリューム陳列コース〈特設売場(催事・エンド)〉

最優秀賞 賞金30万円

株式会社フィールコーポレーション エクボ半田店様(愛知県)

「うちのお鍋をもっと楽しく!」をテーマに、精肉コーナーの裏で展開された売場は、スペースを最大限に生かしたボリューム感があります。また、裏側の精肉売場からでも商品が見える陳列もポイントになっています。陳列商品に対応したタペストリーとともに、エクボのキャラクター「エクボちゃん」と「エクボ犬」からのメッセージというスタイルのPOPは訴求効果が高く、来店客の購買意欲を高めました。



株式会社フィールコーポレーション エクボ半田店
店舗担当 玉井孝尚様(中)
エバラ食品工業株式会社 名古屋支店 家庭用品課 眞道卓良様(左)
エバラ食品工業株式会社 名古屋支店 家庭用品課 小野田 聡様(右)

設置し、そのタペストリーと少し重なるようにメッセージボードをジグザグに吊るすことで、文字が際立つように演出しました。さらに、エクボのキャラクター「エクボちゃん」と「エクボ犬」をアイキャッチとしたコトPOPも設置することで、訴求力を高めています。

展開場所が目立つ所ではなかったのですが、ボリューム感のある陳列や訴求力のあるPOP類によって、お客さまの目を引くことができ、足を止めて商品を手にとっていただける売場になったと思います。

エクボはチラシがないので、新商品や他店で取り扱っていない商品などを展開するようにしており、店頭での訴求や提案をしっかり行うことで、顧客の獲得や満足度アップへとつなげています。その中で、ディスプレイコンテストは、重要な施策の一つになっています。日頃の陳列技術や販促物の作成ノウハウの蓄積に、大いに役立っています。

お客さまに喜ばれ、日頃の取り組みへの評価チェックを兼ねるディスプレイコンテストは、次回も挑戦したいと考えています。

最優秀賞様
インタビュー

エクボ半田店 店舗担当

玉井孝尚様

最優秀賞を目標にした売場づくりで参加しました。本当に受賞できるとは思っていなかったの、高い評価をいただき、非常にうれしく思います。ありがとうございました。

時期的に気温が下がり、鍋商材が売れるタイミングでのディスプレイコンテスト実施だったので、参加しやすく、売上の確保もできる企画であり、販促施策として活用する価値が高いと考えています。

今回の売場は、『うちのお鍋をもっと楽し

く!』をテーマに、精肉売場の裏で大陳列を実施しました。横に広いスペースのため、「すき焼のたれ マイルド」と「プチッと鍋」10アイテム、「なべしゃぶ」3アイテムを縦割りにラインアップし、選びやすく、バラエティー豊かで、ボリューム感のある陳列としました。

裏側は精肉売場の冷蔵ケースが並んでいるので、そちら側から見ても商品がわかるように陳列することで、視認率をアップしています。それぞれの商品に対応するタペストリーを

優秀賞 賞金20万円



株式会社タカラ・エムシー フードマーケットマム小笠店様(静岡県)

店舗入口での展開ということで、秋イメージの幕を腰幕と最上段に採用することで、注目度をアップ。手づくりの「プチッと鍋」のポーションPOPによって、手軽さと使いやすさがアピールされています。



株式会社タカラ・エムシー フードマーケットマム高松店様(静岡県)

「プチッと鍋」と「なべしゃぶ」の全種類をラインアップ。什器を採用してアイテム別に陳列をしたことで、多彩な商品から選ぶ楽しさがある売場になっています。POPやモニターでの訴求も効果的です。

エバラ賞
賞金10万円



株式会社オオゼキ 市川店様(千葉県)



株式会社タカラ・エムシー フードマーケットマム山梨店様(静岡県)



株式会社ダイキョウ ハローダイキョウ高槻店様(大阪府)



株式会社Aコープ西日本 Aコープエルシー店様(島根県)



サンテラス株式会社 ショッピングプラザサンテラス店様(島根県)

ご当地鍋賞

5万円 1店舗様

株式会社フィールコーポレーション

エクボハーモニー店様(愛知県)

アイデア陳列コース〈多箇所展開・関連陳列（催事・エンド・生鮮）〉

最優秀賞 賞金20万円

株式会社いなげや 三浦三崎店様（神奈川県）

日本全国グルメ旅をテーマにした売場です。大型の日本地図に、ご当地鍋とそれに使用できる「プチッと鍋」を紹介する『お鍋でグルメ旅気分』POPを作成。来店客の興味と購買意欲を高めています。さらに、各アイテムにメニュー提案POPを付けたり、ポーション型什器に陳列することで、選ぶ楽しさをアップ。また、青果や精肉、鮮魚などでも関連販売を実施し、グルメ旅気分を味わえる展開になっています。



最優秀賞様 インタビュー 野地様

最優秀賞をいただき、ありがとうございました。今回は「ご当地鍋」をテーマに提案する売場を展開しました。三崎は、マグロが有名なので「ねぎま鍋」提案は最適で、青果でも関連販売を実施。コロナの影響もあり、メイン売場はもちろん、各部門の関連販売も売上がアップしました。



株式会社いなげや 三浦三崎店 店長 神山様(中) グロサリーチーフ 野地様(左) グロサリーサブチーフ 和田様(右)

優秀賞 賞金10万円

株式会社ホクノー ちびホク厚別5条店様（北海道）



新商品の「プチッと鍋 スープカレー鍋」にスポットを当て『今年の新フレーバーは私達道民のソウルフード』と訴求し、地元消費者への効果的なアプローチ実施。さらに、精肉や青果での多箇所展開も実施し、エバラ商品への注目度を高めています。

株式会社ウジエスーパー 飯野川店様（宮城県）



手づくりの大型ボードとフロアシートのインパクトによって、注目が集まる売場になっています。センターの『寒さを感じるころなかくお鍋!』とコロナ禍を交えたフレーズは、そのユーモアによって、楽しい時間を提供できる展開となっています。

エバラ賞 賞金5万円



株式会社いなげや 川崎生田店様 (神奈川県)



株式会社フィールコーポレーション エクボ上田店様 (愛知県)



株式会社フィールコーポレーション エクボ福岡店様 (愛知県)



株式会社たけよし スーパーたけよし様 (奈良県)



株式会社マルイ マルイ大福店様 (岡山県)

チェーンストアコース〈特設売場（催事・エンド・生鮮）〉(10店舗以上の応募。または、10店舗に満たない企業様は全店での参加)

最優秀賞 賞金20万円

株式会社山信商店様（愛知県）

毎年『鍋はエバラ』とストレートなテーマを工夫して各店が訴求。トップボードやフロアシート、腰巻を活用し、エバラブランドと「プチッと鍋」「なべしゃぶ」を強力にアピールする展開が特徴です。今回は『鍋以外にも、いろいろな使い方ができる』というアレンジレシピを提案するアイデアを加え、拡販につなげました。豊富な商品ラインアップで、楽しい鍋ライフを訴求する展開が魅力です。



スーパーやまのぶ四郷店様（愛知県）



スーパーやまのぶ上郷店様（愛知県）

最優秀賞様 インタビュー やまのぶ四郷店 チーフ 松浦 凌太様



株式会社山信商店 やまのぶ四郷店 店長 齋名 裕也様(左) 株式会社山信商店 やまのぶ四郷店 チーフ 松浦 凌太様(右) エバラ食品工業株式会社 名古屋支店 家庭用商品課 國重 真輝様(中)

最優秀賞の受賞は、非常にうれしく、高い評価をいただき、光栄です。ありがとうございました。

当社は、『売れる時期に売れるものを売場で大量陳列する』という方針があります。定期的に最適で、好調な個食鍋カテゴリー市場を牽引しているエバラさんのコンテストということで、参加しやすく、売場展開の価値もあることから、毎回参加をしています。

今回の売場は、9月頭から展開しました。CMとの連動効果もあり、「なべしゃぶ」が、最初に大きく動きました。9月下旬から10月中旬は、気温が高かったこともあり、鍋市場の動きが悪かったようですが、当社はコンテストの陳列効果があったようで、順調に売れていました。

「プチッと鍋」は、新商品の〈スープカレー鍋〉の動きがよく、終盤は〈寄せ鍋〉〈キムチ鍋〉といったメインフレーバーがよく売れていきました。

さらに、中京エリア特有の動きだと思えますが、昨年定番導入から売っていた〈濃厚みそ鍋〉の動きも非常によかったです。

当店の場合は、店内の一等地といえるスペースで売場展開を行いました。ボリューム感のある陳列とともに、今回から採用し

た電子POPやデジタルサイネージ用のimpactTVで、エバラのCMを流したことも、お客さまへのアピールとして効果を発揮しました。コロナ禍で、お客さまと対面で商品を売ることが難しい状況で、お客さまに商品特徴や商品価値を伝えられるという点では、動画と音声による訴求は最適だと思います。この訴求方法は、各店でも取り入れました。

四郷店では、小さいお子さまの目を引くような巨大マットを2年連続で設置しました。矢作店では、『プチッと鍋、10種類集めました』という自作ボードを作成。市木店では、樽型什器を用いて「黒ひげ危機一髪」をモチーフとした売場を作成。「プチッと鍋」のパッケージで彩ることで見栄えの良い売場になりました。

さらに、「プチッと鍋」のPOPにQRコードを付けて、そこからお客さまがエバラのレシピサイトにアクセスすることで、アレンジメニューなどを簡単に知ることができるようになりました。

アイデアのある売場づくりで、お客さまに喜ばれる売場づくりを第一に各店が取り組む。その延長の結果として、最優秀賞を2連覇できたらと考えています。

優秀賞 賞金10万円

株式会社リオン・ドールコーポレーション様 (福島県)



玉川店様 (福島県)



十日町店様 (新潟県)

株式会社サニーマート様 (高知県)



サニーアクシス南国店様 (高知県)



山手店様 (高知県)

エバラ賞 賞金5万円

株式会社とりせん様 (群馬県)



研究学園店様 (茨城県)

株式会社松源様 (和歌山県)



橋本店様 (和歌山県)

株式会社ニッコー様 (大阪府)



東山店様 (大阪府)

株式会社フーズマーケットホック様 (島根県)



雲南店様 (島根県)

株式会社野嵩商会様 (沖縄県)



普天間店様 (沖縄県)



木田余店様 (茨城県)



河内長野店様 (大阪府)



波除店様 (大阪府)



平田店様 (島根県)



前島店様 (沖縄県)

対象商品

※銷商品全品が対象です。



審査員 & 審査風景

エバラ食品工業株式会社

- 代表取締役社長
- 代表取締役副社長
- 取締役 クリエイティブ部門及び製造部門担当
- 取締役 営業部門担当
- 執行役員 営業統括本部長
- 執行役員 営業本部長 (家庭用)
- 執行役員 営業本部 (家庭用)
- 執行役員 クリエイティブ本部長

- 森村 剛士 (前列中左)
- 高井 孝佳 (前列右)
- 半沢 尚人 (前列左)
- 近藤 康弘 (後列中)
- 二條 達也 (後列中右)
- 長野 浩一 (後列中左)
- 小林 元昭 (後列左)
- 今田 勝久 (後列右)

株式会社ダイヤモンド・リテイルメディア

- 代表取締役社長
- 平井俊之 (前列中右)

